

# 文化財を知ろう!

- A1 歴史的・芸術的・学術的に価値の高い建造物、美術工芸品、芸能、伝承、遺跡などの「文化財」のうち、国や自治体（都道府県・市町村）が保存・継承のために指定したものだよ。
- A2 有形文化財とは、形のあるもので、寺社、住宅、絵画、書籍などを指しているよ。  
無形文化財とは、反対に形のないものことだよ。演劇、音楽、能楽などがあるよ。



## 文化財の企画展やります!

- 日程** 3月10日(火)～29日(日)
- 場所** 社会教育センター(郷土資料室・ホワイエ)
- 来場特典** 先着50名にオリジナル缶バッジをプレゼント!



### 豊山町指定無形文化財

## 伊勢山 神楽

伊勢山神楽は、今から300年ほど前、豊場村に伊勢山地区が誕生した頃から受け継がれてきたといわれています。伊勢山神楽保存会が設立され、毎年秋に行われる八所神社や伊勢山神明社の祭礼に、神前神楽を奉納しています。



## 神楽

八所神社に伝わる大太鼓が購入された時期から、江戸時代の後期頃に始まったものと推察されます。現在も神楽保存会によって伝承され、毎年、八所神社で行われる厄除けや輪くぐり、大晦日の神前神楽などで広く親しまれています。



## 木遣

古くは大正5年、八所神社の拝殿の竣工式の時に、木遣音頭による棒振り奉納されています。昔は町内で新築の家の上棟式が行われる際に木遣が唄われ、丸餅を投げお祝いしたようです。昭和44年に豊山木遣保存会が発足し、八所神社で行われる重ねの朔日には毎年木遣が華を添えています。



## 6 永禄3(1560)年頃の座像?!

## 薬師如来座像 長寿寺薬師堂

室町時代以降の作風で、蓮華座を着衣で覆い、その衣を通して蓮弁の形を表す裳懸座の形をしています。長寿寺の創建は永禄3(1560)年とも伝えられており、創建時にさかのぼる可能性のある薬師如来座像は歴史的にも注目されています。



### 豊山町指定有形文化財

## 7 室町時代に豊場地域が栄えていた象徴!

## 狛犬一對 八所神社

室町時代の特徴を表す木彫彫刻であり、高さ約40cmの阿吽の1対です。15世紀前半から半ばにかけて、室町時代の豊場地域が栄えていたことをうかがわせる作品です。

